

Sich Behelfen EXTRA

Studio NEO BLACK
ROUGH COLLECT

2001
December

12

AS

エイ・エス

A-GEKI Cover Plot
×
Setuna Fetishism

vol.01

架空私立高校、
女子学生制服考案。

「鋭撃」カバー・プロセスノート
dress concept

UNIFORM

6人の女子学生
新学 変身 バリエーション
ファッション レンジン

私事コラム
「ベルーガのくびれ」
GTO闘病日誌

イラスト集
「刹那フェティシズム」
ver1.3

脚線への執着心。
唇への情念。

LM
EVENT
ONLY



01 cover

02

03 C O N T E N T S

04 「銃撃」カバー・プロセスノート

05 初期デザイン案

06 中期デザイン案 :01

07 :02

08 6人の少女達

09 :制服向上委員会

10 妄想・架空学園風景

11 :完全なる花園

12 最新学期制服バリエーション

13 :改正型制服

14 :新基準導入型制服

15 制服アレンジ学「タイトVSショートパンツ」

16 後期デザイン案 :01

17 :02

18 決定稿制作 :01

19 :02

20 私事コラム:GTD読者誌

21 「ペルーガのくびれ」

22 「刹那フェティシズム」

23 ver1.3

24 1:ワイセツな脚線

25 2:背身立脚

26 3:拘束と脚

27 4:脚線バラノイア

28 5:煽情リップ

29 6:アギト

30 呉付け

31

32 commercial photograph

AS

Sich Behelfen EXTRA
A-GEKI Cover Plot X Setuna Fetishism

Studio NEO BLACK
ROUGH COLLECT

2001
December
12

dress concept:

UNIFORM

架空私立高校、
女子学生制服考案。



脚線への執着心。

唇への情念。

Covre

photograph: Manami Nagisawa
model&coordination: Misao Ogata
makeup&hair: Aika Misima

架空私立高校、
女子学生制服考案。

コンセプトは制服。

ネクタイ
+
フリッツスカート

dress concept:

UNIFORM

the first stage

初期デザイン案 / early in October



タイトルは最初「EDGE」だった。

雑誌を創刊するから表紙を描かないか？という話を、以前お世話になった出版社の編集さんが持ってきた。自分もほとんど商業的な仕事をしてない方ですが、ここ2年位、ほとんど同人誌ばかりだったので、何かしたい、という気持ちも強くなりました。そこでこの新雑誌、「EDGEエッジ」(仮称)の表紙の仕事を受ける決心をしました。

創刊号からの表紙の仕事とすると、ただイラストを描いて終わり、という訳にはいきません。ロゴの形、レイアウトの方向性、建物の雰囲気、などを決めるためには、コンセプトが必要になってきます。

そこで、現在発行されている、成人向け雑誌の表紙の傾向を参考にしよう、と、改めて見てみると、個人的主観ですが、多くの表紙に

うるさ過ぎる、という印象を受けました。特に女子の目が多すぎる様に思えたのです。表紙は手に取ってもらうために、目立つのが仕事。だから勝手にしなくてはならない。というは解るのですが、まわりが皆、派手ではとれども同じに見えてしまうのではないかと、と思い、逆にシンプルを感じたように思いました。タイトルも「エッジ」をいっばいに使わず、先に決めてはどうかなと思い、その事を編集さんと相談すると、同じ事を考えていたようで、それでいい、という事に決まりました。

後は、イラストをどうするか？ですが、基本的には成人向け雑誌らしい絵画でいい苦ですが、それだけに面白くない。せつなく連続してやらせてもらえるのだから、目立つコンセプトが欲しい。編集さんから、キャラクターの方がいい、という声もあったので「ある業界の学校の制服を統一する。」というコンセプトが生まれました。



■CUT.No / FS-02

新創刊の予告用に
使われたカット。
この8月に有明というコン
プレを思い付きました。
ポーズは少しづつと
らしいが、パンツを隠
せなくても、01より
エロいと思う。

■CUT.No / FS-03

位置を左に寄せて。
02よりもさらに怪
を演出した構図。
あえて視線を外すのは
いいが、新刊の表紙
としてはNGという
理由で先送りの

突然のタイトル変更。

「EDGE」から「A-GEKI」へ。

当初、雑誌の発売は十月中旬くらいの子定と聞いていましたが、発売日が延期され、十二月となり、少しこの仕事に間に合うことになりました。この間に空想が暴走し始めてしまいました。キャラクター達の設定の基礎が膨れ上がり、思い付いたネタや、イメージを描き留めたりするのが止まらなくなり、本来その時期にやるはずの、同人誌の版権がまるで手に付かないようになりさまでした。少し落ちた頃、編集さんからタイトルの変更の知らせがありました。「EDGE」という雑誌名は、すでに使われていたの、A-GEKI（鋭撃）にする。」と、われ、ショックを受けました。

■CUT.No /MP-01 /Tabasa 1

初版の広告用カットをベースに描き直したカット。個人宛にはお気に入りですが、創刊号の表紙としては色気が足りないと言われ、あえなく持ち直し、今まで描かなかったタイプのキャラクターです。



■CUT.No /MP-01 /Tabasa 2

下は別（一ジョンの黒帯の制服、ボーゾングやちょっと違っています。



AGEKI

NEW CENTURY TECH
金田 英二
BY MOTO
12
2002.04.13

■CUT No /MP-02 /Misao

命、はやりのカセット
を描きたくて出てきたカット、
やはり、被り物の魅力は
捨てがたいです。

他のカットもそうですが、
また期間のデザインが固まり
きていていいので、ネクタイ
の所が今と違っていいですね。



■CUT No /MP-02 /Misao-2
O2の別バージョン、
顔つきが幼いのもっとア
ダルトにしようと思っ
てみました。

帽子をハンカチに換え
てみたりましたが、見
えておけるといい、思
いませんでした。

タイトルロゴは、雑誌の顔としてイメージ
作りに重要なんです。イラストと違い、毎号
同じモノが扱われるため、立ち上げ段階ではイ
ラストより大事だと思えます。

英子タイトルのシャープなイメージでいたの
で、読みを、Aと掛けるこの名前が、その時は
ダサく思えて仕方ありませんでした。

送られてきたロゴ案を見ても、納得できず
に無かったんで、こちらから何案か作ってみ
ることにしました。それを、このページのラフ
と一緒に提案して、そのから採り入れたものを
選んでもらう。ロゴデザイナーさんと相談して
もう1案になりました。

ラフについては、いつもの路線から少し外
うとしたが、編集会議で「オブラントらし
くない」という評価を受けてしまいました。

成年誌の表紙なのだから、いやらしさを前面
に出したいのは解りますが、個人的にはレックに
持つて行きたい絵にしかたなかったんです。

しかし、創刊号の表紙でそれをやっても売れな
かったら、責任取れないし、今後、意見を通し
にくくなってしまうので、今回は止めておこう
と編集さんに説得され、翌以降に先送りとな
りました。

スタイリッシュを求めると、いやらしさは磨
れてしまう。艶かさとデザインを、共存させ
るのは難しいと解っていても、安易な方向に過
げる事はよくない。

なんとか、両方の要素を合わせ持つ位置を探
してみたい。それが、今回の仕事に対する自分
なりの拘りとなりました。

AGEKI

NEW CENTURY TECH
金田 英二
BY MOTO
12
2002.04.13

■CUT No /MP-03 /Tubasa

これも広告カットからの起
アングルだけを写るつもり
が、ポーズまで変えてしま
いました。

顔つきのエロイのも嫌いな
のですが、この絵は軽快的
な表情の方が似合うと思い、
こちらを提出しました。



■カメラ選び、
ボーリングとアングルの概念の
つもりで裏に描いたモノ。

Tubasa

ツバサ
葵 つばさ

経抜けに明るい、ピュア系アクティブ少女。

好きな事には、真っすぐに突っ込んでいってしまう。よくトラブルを起こすが、持ち前の明るさで、「だいじょうぶ、なんとかなるさ」の一言で切り抜けてしまう、ある意味天才肌なところがある。だが、その能力は学業には活かされてはいないのだ。

国際線のパイロットをしているババが大好きで、毎日メールを送っている。

アいか怪に気に入られている。



Humiko

フミコ
香月 文子

ツバサの親友でクラスメイト、通称フミちゃん。

開朗で、聞き上手な事もあり、ツバサの良き相談相手。

発明家の娘で、おっとりした外見からは想像出来ない様な、「発明モノ」を作るのが趣味。ツバサが困っていると、「こんなコトもあるかと」と言って、怪しげな物体を取り出しては、トラブルになる。

ツバサの事がカワイくて、ちょっとした仕事でドキドキしてしまう、アプタイ娘。



Misao

ミサオ
緒方 操

いつもキャスケットを被っている、男前な女子高生。

帽子によって態度を変えない容姿は、上級生の威風凛々な事が多く、よく怒られている。以前、その設備で先輩のサキを助けて以来、彼女を姉の様に慕うようになった。

ツバサとは意のルームメイトで、彼女の影響で少し異性嫌悪になってきたが、まだ人見知りする癖は抜けてない。

以外と家庭的で姉妹が男衆。制服も自分でいじっている。



6人の少女達

架空の制服を身に纏う為の
六人の女子高生。

「架空高校の制服で統一」というコンセプトは、雑誌のイメージを定着しやすくする為には確かにできたアイデアで、これは、暫く経て始めて、効果のあるプランです。そこで、この企画を隔月ペースで一年続けることと決定すると、合計でも何、六人のキャラクターが必要になってくる訳です。(もちろん、一年間続けさせてもらえる保証はありません)そこで、あらかじめ、六人のキャラクターを作っておくと考えました。描き分け能力の乏しい自分では、そのつど描いていたのでは、制服という束縛されたコスチュームの中で、似たようなイメージのキャラクターを描いてしまうのを恐れたからです。そして何より、設定を作る事により、描いている時に色々とそのキャラクター達を想像して描くや、別の企画を思い付くのでは? と考えたからです。

私立鏡撃女学院 (仮) 制服向上委員会

「私達の制服は私運で決める」

「制服向上委員会」とは、毎年の様にモデルチェンジしてゆく制服をただ指定されるままに着るのではなく、それを着る生徒達を選び、また作ってゆく事を目的に発足した委員会です。

彼女達はその委員でもあります。主な仕事は、現在の制服の不具合の見出しのアンケート作りや、それを元にした新案のデザイン。公式採用を前にプロトタイプの実用テストを行ったりします。

元々は、アイカさんのワガママが発足のきっかけで、彼女の祖父が理事を務めるこの学院に入学した時に、「お選擇何ですかこの制服は！こんなものを着せては、学院の品位が毀れてしまいますわ。」と云ったのが始まりでした。

その後、三馬家御用足しのファッションデザイナーを呼び寄せ、ゴージャスな制服が作られたのですが、高価過ぎて、未採用に。

そこで、一般層の生徒の意見を取り入れるになり、当時からアイカさんの関心を集めていたツバサ達に選ばれた訳です。また、行きすぎた制服にならないように監視する為に、生徒会から御目付け役として、風紀委員のサキが送り込まれ、向上委員会として発足しました。

学院側がこの事態を容認しているのは、私立校ならではの営利主義のため。

この学院は近年、独自に制服を製造販売できるルートを確保、式典や全校集会の時に着用を義務付けられている、正式ジャケットを変更すれば、莫大な資金が入る訳になりました。

当然、保護者側からの変更反対意見が多く、正式ジャケットなら前期型の着用も認めるよう校則改正しました。

しかし、これは更なる経営策で、校内の売店街にある、直営の正装制服販売店で、制服の自由化を理由に、断り切り久々様々な公認バリエーションの制服販売を展開しているのです。

ですから、生徒の自主性という大義名分は断ってもない隠れみのという訳です。

大人の思惑はともかく、生徒が生徒の為に作った制服を着て、彼女達は学園生活を謳歌しています。



Aika

アイカ

三馬 鏡蓮

超豪華部の三女で、この学校の理事長の孫。好奇心旺盛なカリスマお嬢様。

常に我が道を通し、役割も無効。服装も派手で、校内をハイヒールで歩き回る。しかし、その想があまりにもハマっている為、おしゃべりな女子から崇拜的支持を得ている。次期生徒会長と噂される間際のサキとはライバル関係。

ボディガードとメイドが、この学校に入学していて、彼女のお呼び出しとあらば、授業中でも参上する。



Saki

サキ

本郷寺 沙紀

ツバサとミサオの居る番の先輩で、風紀委員をしている。将来は宝塚が似合いそうなタイプの優等生。

仕付けに厳しい旧弊の嫌で、常に自分を厳しく律している努力家。その厳しさで影がけられる生徒が後を絶たず、下駄箱にはいつも同僚からのラブレターが入っている。

昔から、両校の期待に応えようと、自分を押し殺してきた為、自由に振舞うアイカが羨ましく思えてしまう。



Manami

マナミ

鶴沢 まなみ

真実が大好きな新一年生。気に入ったモノは何でも持ち帰るカメラ娘。

入学した時から、独特なスタイルのミサオのことが気に入ってしまい、スキあらば彼女にレンズを向けたい。校内の制服販売店のカatalogや、広報部が使うスナップなども提供（売り込み）している。

年上につき合うのが上手く、ツバサ達とすぐ仲良くなった。

片手で、裕福な家庭ではないので、一生懸命バイトをしてカメラ道具を揃えている。

妄想 架空学園 風景



「雨、あがったね。
雨まで競争しよっか?」

「またあ、又系のにげん柄
まえて何少つてんだか。」

私立鋭撃学院の創立と その周辺事情

「ここは『彼女達で漫画を描くなら』
と想定した舞台設定をイメージカット
を交え紹介したいと思います。」

関東沿岸部の地方都市に設立されたこの学院は、中等部、高等部、大学があり、高等部は男女別の学部とされ、校舎も別れている。これらは海岸にそって近接して建てられ、その周りを学生寮や下宿舎、学生相手の商店などが囲むように点状に、まるで学園都市の様な街並みを作り出している。

この辺りの土地は、バブル景気の時代に同が新都市開発計画を進めていた土地で、様々な企業や団体がこの計画に参加や融資し、様々な人々がこの土地に移り住んだ。景気崩壊の後、同はこの土地を見放し、多くの企業が建設を中止し、撤退していった。

しかし、財界屈指の富家、島藤男氏はこの地に留まり、リゾート地として開発を進めた。巨大アウトレット、テーマパーク、リゾートホテルなどを建設。また地元有力者の本郷一家と結託し、別荘地や新しい住宅街を作り、減った人口を呼び戻そうとした。

一企業による退却かつ、計画的な開発は短期間でそれらを完成させた。その頃には修繕していた幹線道路も開通し、再び人の流れが集まり始めたのだ。建設に関わり移り住んだ家族、都会の喧嘩から逃れてくる人々、街の人口は年々増加し、病院や学校などの公共施設が不足してきた。新たに三島グループにより建設された。その中の一つがこの学院だった。



「今日もカッコいいツスね。センパイ！
勝ってもいいツスカ？」

「…、朝っぱらから悪戯、シヤシヤって、
アンタも元気だね。」

完全なる花園への野望

学園建設の時期には、会長の後を引退していた三島龍男氏だったが、この計画には非常に興味を示し、自ら陣頭指揮をつとめた。リゾート予定地に校舎を建て、建設途中のホテルや民宿を買収して学生寮とし、異例の速さでこれらを作り上げた。その中で特に拘ったのが、女子学生部の設立。当初、高等部も其の予定だったが、三島氏の強い希望により男女の学部を分ける事になった。体育館やプールまで分離させ、「完全なる花園」を目指したかったのだが、その野望は学校を築き上げるメモリットに反するとして、息子の現会長により阻まれた。

その後、「生洗現役」を理由に自ら理事となり、学園運営の役に就く三島氏だった。



「まるで…屈辱みたいネ？
風紀委員長さん。」

「アナタのお姉様の学校を守る
為ですから、御令嬢。」

こうして、十年前に創立した私立聖学院だったが、初期の頃は花園とは程遠い荒れようだった。そこで、三島氏は有力者の娘、本郷寺山紀（沙紀の姉）を筆頭に、文武両道に秀でた生徒を集め、風紀委員会を発足。教師に次ぐ権限を彼女らに与え、生徒自らの手で規律を正させたのだ。彼女達が果立つ頃には、狙い通りの花園に近づいていた。その後も風紀委員会を継続し、現在まで学院の風紀を守っている。

また、風紀以外の特色として、一部の施設を大学と共有させ、様々なレバートリクラブ活動が存在している。マリンズボート部、自動二輪部、果ては飛行力部など、かなり特殊なモノまであり、遠方の女子中学生達の間から、進学者優先として名が上がる様になってきている。

この度、制服向上委員会の生徒達の手により新しく制服が生まれ変わる事になりました。そこで、採用が決定された制服を紹介をしたいと思います。



新学期制服バリエーション

「生徒の、生徒による、生徒の為に制服。」



いつもいっしょの仲よし二人。彼女達が着ているのは、制服向上委員会考案の試作品。ツバサの腰に付いているサイドプリーツのスカートは、まだ採用予定の無いレア物。フミコのジャケットも実用テスト版で、正式採用品とは丈と柄の形状が違ふ。こうした彼女達の試行錯誤の末に新しい制服がで上がるのです。



ローカラーシャツ

この学園では最もポピュラーで、ベーシックな制服でもあるYシャツのローカラータイプ。

前年度より施行された制服の自由化制度の影響により、襟の部分が黒い、通称「黒エリ」と白襟にラインの二つのタイプが用意された。

更に、長袖と半袖を合わせると、4つのバリエーションが追加される事になる。

これにより、ジャケットやセーター、新たに加わるスカート類や同で付けているショートネクタイなどとの組み合わせれば、様々なアレンジが可能になる。

生徒達の間で制服遊びにますます拍車がかかりそう予感。

正式ジャケット

全生徒に着用義務のある正式ジャケットもマイナーチェンジを受けた。主な変更は襟の色とラインの追加、全体のストライプパターンの廃止。それ以外にも、裾と下の襟の形状にも顕著な変化が見られる。

着用義務は、正式ジャケットなら新旧を問わないため、この型の購入義務は来年度の新入生から発生する。

だが、制服とはいえ、他に比べて高値にも関わらず、新しモノ好きな在校生達が制服販売店へ殺到、先行販売されているこの新ジャケットは、入荷待ち状態になっている。

まさに学園経営陣の思惑どうりに事は進んでいる様子。

現在、合せがダブルのタイプを制服向上委員会会長、三島愛華さんが提案。販売店に試作型の制作を依頼している。



タイトスカート

前年度から導入を見込まれ、学園公認制服販売店が幾つかの実験型を制作。服向上委員会の生徒達が実用実験を繰り返し、採用される事になった。

現在は図のプロタイプ型の生産が決定されているが、丈の長い型の生産も予定されている。

また、ポケット位置が高いタイプ、無いタイプが、図の上に着ているハイカラドタイプのシャツとともに服向上委員会によりテスト中。

この通称「高えり」とタイトスカートは、本郷女子が主に耐久テストで着用しているため、特に風紀委員の間で人気が高まっている様子。



ショートパンツ

今年度、一部の生徒達の中で体操用として採用されていた、単パンを制服と併用するのが流行し、その機能性から制服向上委員会が暗黙化を申請、タイトスカートと共に、制服販売店に制作を依頼して採用に導いた。

体操用よりも厚い生地使われ、ボタンとしっかりしたポケットが付けられている。

現在、これをは流行させた、服本人の緒方みきおが、更に丈の短いローライズ型を向上委員会内で提案中。

制服アレンジ学

新制服コーディネイト提案



タイトスカート

↓
ジャケット

↓
ブーツ & グローブ

ここまでやればもう制服に見えない? 冬の必須アイテムのレザーグローブがポイント。
ダブルのジャケットは制服の公式制服をベースにアイコンが華やかなカスタムモデル。
[何も新しいモノばかりで強める必要なんてありませんもの]との意。さすがは先輩、お考えになる事が多いです。

スカートだけが制服じゃない!

「ショートパンツ」

VS

「タイトスカート」

カッコよくキメたい彼女にお勧め!



ショートパンツ

↓
新ジャケット

↓
キャスケット & ブーツ

もう体感温度なんて関係ない! ショートパンツを流行させた本人もこの流儀の持ち主。
冬から解禁になったブーツもハイソックスとコンビでバリエーションが豊富。ただし、あまり長いブーツは下駄踏入らないので、工夫が必要。ミサオさん曰く、「膝下のロウアーに収められれば、風は悪影響は出されない」との意見。校則の受け渡は良く聞かれます。



■CUT.No /LT-01 :Aika

初期案01のカット
からの派生。

中期案の時、初期01
の感じが良かったと言われた
ので、素直に描いてみる
ことに。

冬なので、ジャケット
を着せて、より制服っぽ
さを出そうとしました。
ジャケットの袖とネクタ
イのラインはこの時に固
まってきました。

■CUT.No /LT-03 :Aika

01と02とは別のポーズング。
髪型が他のと違いますが、初期の
設定ではアイカさんはこんな感じ
の髪型をしていました。
ちょっと、学生らしくない気がし
たので、今の形に変更。

the latter term

後期デザイン案 /middle of November

一つの答えに辿り着くまでの道は、
一本ではない。

最初の方が良かったという事はよくある。
寄り道した事で、見えなかったモノが見える事もある。
寄り道は、必ずしも無駄ではないと信じてたい。





雑誌の発売まで一カ月を切り、そろそろ決定稿が必要になってきました。いつまでも悩んではいられません。

ロゴはデザイナーさんにまかせ、自分は本職に集中する事になりました。

前回の編集会議の意見から、これまでの扇情的な路線（自分ではそう思っています）が編集サイドから望まれている事が解ったので、初期案01の感じが好ましいとの意見に従い。それをベースに進めることにしました。

これまでに考えていた、このキャラクターのイメージや外観も初期の頃とは変わってきていたので、そのあたりの変更も含め、描き直す事から始めました。

制服は季節に合わせて冬服を着せてみようと思いい、それまでシャツにネクタイだけだった制服のバリエーションにブレザーを加える事にしました。その為には新たにデザインを起こさなくてはならないので、色々変な制服を考えたのですが、とりあえず2本ラインを基調にしたデザインに落ち着きました。

髪型も受けが良いと思われる様に変更し、01ベース以外の案も加え、提出しました。

結局、ここにある02案が採用され、それを元に決定稿を描く事になりました。



definitive final edition

決定稿制作 / latter part of November



緊張感と達成感。

さて、どの絵を描くのか決まり、これから本番です。もうこの頃には時間が無く、必死で机に向かっています。

この決定稿の下絵作りが、イラストを描く時には最も辛く、神経を使う作業です。自分の場合、これが絵の良し悪しを決めてしまうと思っています。それに今回は雑誌の表紙なので、同人誌とは比べ物にならない位の人の目に触れると考える、かなり緊張しました。

今所は幾何学図の2の位のいいところ取りをして合成し、細かい所を煮詰めてゆく作業になりました。上の二つのラフの様に、眼のしわの入り方、手足の位置などになる所を何度も訂正する事になるので、一番つらい作業でした。

しかし、いくらやっても、色を置く事で線画の間の立体が浮き彫りになり、デザイン性の狂いが出る事が多いです。でも、若色は今までモノクロだった絵がどんどん華やかになってゆくので、楽しく、達成感のある作業でもあります。

決定稿

顔位置2の右足を少し上げること、一応は添え足しました。これを元にも、原稿の線画をトレースします。

自分は着色の腕にチャネルを使い、肌や髪、制服など色分けごとに選択範囲分けします。そこへ色を染み込み、後で調整する、というやり方です。

こうすると全体を塗り替えてからでも、パーツごとに調整が可能なのです。翼の変わりやすい人に向いた方法かもしれません。



■ 脚の位置1

今回一番悩んだ脚の位置。これはまともなものはあるものの、座ってある感じが出ないので書き直することに。



■ 脚の位置2

1に比べ、速に感じるが出たが、何か足先に違和感を感じてしまい、もう少しずらして、決定稿を描きました。

今日の失敗は明日の励み。さて、いかがでしたでしょうか？ 雑誌は発売されているので、表紙くらいは目にした方もいると思います。ぜひ眼に留めるかもしれません。色柄の段階までは、イラストの色味もつとめる色だったのですが、製品として送られてきた、色の暗くなっていた表紙を見て、正気がかりしました。雑誌の表紙は、一人で作るものではないので、思い通りのものができる事はないのかもしれない。しかし、そんな事は、これを流さなければいけません。

おぼろげなあれこれのモノを作らなければ、話にならないのです。

告知

彼女達に興味を持たれた方、彼女達に出演の依頼をしてみました。もちろんお断りされた方も多くありますが、一部の依頼は承諾されました。ピンナップや表紙、グッズやイラストなど、短期間の仕事なら比較的安全にこなしてくれると思います。お仕事の依頼は、奥付けの連絡先までお願いします。

自分の力不足もありますが、がんばっていた編集さんとロゴのデザイナーさんには悪いのですが、あの表紙は正直、失敗だったと思います。その事を認めるのは、すごく悔しいのですが、次からがなるしかないですね。

この仕事に生れたキャラクター達は、この同人誌以外、まだイラスト一枚で商業的に公表されていません。しかし、この本を作っている最中にも、六人の少女達は顔の中で勝手に暴走し続けています。すぐ形にして発表するのは難しいのですが、雑誌の誌面にページを頂ければ、今回作った様なキャラクターや制服の設定、架空高校の紹介など、ページ位にまとめた誌面を作つてみたいですね。また、雑誌とは関係なく、彼女達をスタジオ、ネオプラックという事務所所属するモデルと見立てて、他社のイラストの仕事などにも彼女達を登場させられればとをえています。

今日失敗は明日の励み。さて、いかがでしたでしょうか？ 雑誌は発売されているので、表紙くらいは目にした方もいると思います。ぜひ眼に留めるかもしれません。色柄の段階までは、イラストの色味もつとめる色だったのですが、製品として送られてきた、色の暗くなっていた表紙を見て、正気がかりしました。雑誌の表紙は、一人で作るものではないので、思い通りのものができる事はないのかもしれない。しかし、そんな事は、これを流さなければいけません。

この仕事に生れたキャラクター達は、この同人誌以外、まだイラスト一枚で商業的に公表されていません。しかし、この本を作っている最中にも、六人の少女達は顔の中で勝手に暴走し続けています。すぐ形にして発表するのは難しいのですが、雑誌の誌面にページを頂ければ、今回作った様なキャラクターや制服の設定、架空高校の紹介など、ページ位にまとめた誌面を作つてみたいですね。また、雑誌とは関係なく、彼女達をスタジオ、ネオプラックという事務所所属するモデルと見立てて、他社のイラストの仕事などにも彼女達を登場させられればとをえています。



■タイトルロゴ

これに関しては色々ありました。これら以外にも幾つか遊んでみたが、編集さんや03が気に入った。自分勝手なカットの01を早く始めた。デザイン側の使えるフォントに限りがあるらしく、形は近づけてもらいましたが、出来上がったモノには今でも納得できない箇所があります。



「ベルーガのくびれ」

鈴の車とはまったく無関係ですが、たまには趣味的なコラムも面白いかと思い、突然ですがここで、愛車GTXの自慢話をさせて頂きます。これから中古車を買おうと思っている方には、多少参考になるかとは思いますが、興味のあつた方は読んで下さい。

まずは愛車の紹介から。

まだ、自分がずっと乗っていた頃から、憧れていた車。登下校の途中にある駐車場に、いつも止まっていた。真つ赤で大きなスポーツカー、それが、ミツビシのGTOでした。

コンパクトが印象の日本車なのに、ワイドでマッスルなボディ。自分も大好きな、ウエストサイドのクラブに合はせたら、グッと印象もよくなってきました。そんなアメリカンスタイルなシルエットに、パブル絶頂期に開発された、当時としては豪華な設備。可変エアロを始め、こんな必要なのか、と思えるメカ的な凝り様。更に、7トント、スポーツブローとして、は政論的に車いすのせいもある、走り出しはまるでウケなかつたクルマ、

大人になるに連れ、色々悪いところを知っても、GTOへの憧れは消えませんでした。

そしてこの夏、清君に付き、ついにこの車を手に入れました。当時100万円していたこの車も、自分の好きな初回型になると、すでに10年以上前の型になっていて、かなり安くなられていたおかげでした。外装も自分の趣味にぴったりのフルエアロで纏まれており、まさに探して求めていた一台でした。しかし、ある程度の不調は覚悟していた、十萬キロ以上という走行距離、これを見つけていたのが、悪夢の始まりでした。

最初のトラブルは、一カ月の保証がちょうど切れかかる月の末、突然やってきました。ちょうど実家に帰っている時に、オーバーヒートしてしまい、近くのミツビシのディーラーへ持ち込むと、エンジンから冷却水が漏れているのでは、と言われ、応急処置してもらい、なんとか自宅まで、買つた中古車販売店に運び着きました。その頃からタイヤの一本から煙が漏れている疑いがあったので、ついで見てもう一車にしました。



現在のホイール、18インチのホイールはショップにも物や無いので、更にGTOのビッグキャリバーが似合うモノを、探すのに苦労しました。



間違ったエアロもれホイール。デザインはいいが、ゴツイこの車には似合っていない、空気を流せばもっと滑りがよくなるのに、



お気に入りのリトラクタブルライトの下、中古屋相対でこの車を買った時、この車をしたタイプの方に絞り込んで探してました。初期型のGTOを一番気に入らなかつたこの部分もフロントエアロの変更でいい感じになっていました。

Beluga GTO

BELUGA（ベルーガ）というのは勝手に付けた愛称です。車好きの彼が、愛車には名前を、とさうのでも付けてみました。意外と愛着が湧いてくるものですね。

ベルーガとは、カスビ海で最大級のチョウザメの事で、捕獲数が少なく、この点から推測されるキャピディアは、高級魚としてヨーロッパに輸出されているそうです。ちなみに英語圏ではベルーガは、白イルカを指すそうです。こちらの意味ではイメージに合いませんね。



預けて数日後、ラジオエターファンに車が帰ってしまい、破損していたのが判明し、交換。これでオーバードリフト原因は片づいた事になり、冷却水漏れについての覚悟は無かった。（この事が後に怪事を招いてしまう）エタフルは、タイヤではなくホイールのボルトからだと言明。こちらは必死防衛のみ。3日もするとまた漏れてきてしまい、うちがあかないので、自分でホイールを探して交換。タイヤもパンク状態で動かさなくてはならなかったため、一本交換。18インチのタイヤとホイールは高額な為、思わぬ出費をする事になってしまいました。

そして、これ以上は無いだろうと、安んじながら後の、十一月十八日、更なる悪夢に襲われました。

以前から、横浜線を通って来たかったのですが、東京コミテニアに参加する後援を乗せ、車を出す事に。早めに走行し、海名名サービスエリアに到着。そこで、とんでもない故障が起きました。

バックにクラッチを繋いでも後退しない！

何度試しても、前進はするがバックはしない。仕方ないので、手押しでが、近くの給油所へ持つて行き話してもらったが、原因の予想は出来るものの、ここでは直せない。そこでビッグサイトから近い二愛ディーラーを調べてもらい、とりあえず引取へ。

前進しただけでいままゑへ走り着くと、今度はエンジンから異音が出た。

その後、イベントに参加する機会と別れ、自分は三菱の店へ。そこで故障の原因を知らされ、目の前が真っ暗になりました。

リバースギアが破損しており、ミッションの交換が必要。GTOのパーツはリンク店でも品薄で、見つかるまで4日、新品を8万円。更にエンジンと異音は、ウォーターポンプが破損し、タイミングベルトを張り替えた音で、冷却水は空になり、オーバーヒート寸前。（やはり、前回のオーバーヒートの時から漏れていたと思われる）この、二つの故障が同時に発生した事実に、さすがに言葉を失いました。

店の人に「新しい車を見つけた方が」とまでいわれたが、3カ月も乗っていない愛車を諦めきれず、ウォーターポンプのみ修理（1万円）してもらい、前述のみで地元まで自走、中古車屋で中古パーツを探し、なんとか30万で抑えましたが修理には一カ月も掛かりました。

今回の惨劇で、どの車と同じではありませんが、走行距離十キロ以上の車には注意、もしくは、覚悟と費用が必要なる事を実感させられました。





刹那

フ

エ

テ

イ

シ

ズ

ム

Ver1.3



■ VORWORT ■

女性の唇や脚は性器ではない。

しかし、それらにリビドーを感じてしまうのはなぜだろう？

フェティシズムという言葉がある。

辞書には「原始宗教の呪物崇拜。または、異常性欲のひとつ。異性の身体の一部に異常な執着を示し、それにより性的満足を得る。」とある。

脚線や唇の微妙な表情から、性行為を連想したり、またそれに繋がる行為を妄想してしまう事はないだろうか？

この本を見て、そんな劣情を判って頂けたなら幸いです。

「利那フェティシズム」の、「利那」は瞬間を切り取るという意味ではなく、利那的快楽という言葉に近い意味です。無性にフェチっぽい絵を描きたくなった時のイラストを集めてみました。

以前コピー誌で2度発行し、今回が三度目の編集となるので、バージョン1.3になります。











AS

エイ・エス プロセスメモ

「雑誌みたいな本を目指して」

雑誌の森永の仕事が終わって、冬のイベントに向け本を作ろうとした時、仕事部屋の壁に貼られた何枚ものラフを見て「これを編集すれば本が作れるな」と思ったのがきっかけでした。

仕事中心に色々な雑誌を見ていた中で、雑誌屋の本が作りたくなり、表紙もそれに合せ雑誌っぽい画面にする事にしました。

制服を着る時に参考にしていたファッション雑誌「VIVER」に着想せり、というモデルさんがいて、ミサオはその人を参考にさせてもらいました。

タイトルロゴは下の二つに悩んだのですが、他の文庫は総め方を色々試行錯誤しました。カラーにした時の文字の色味はちよつと失敗でした。でも裏表紙は気に入ってます。

本文の方は、レイアウトとページ構成が何回も変わりました。この本の作業時間の半分以上はこれに費やされています。「読める本」を目指して、読みやすくする為にも色々な雑誌を参考にしました。おかげでかなり勉強になりました。色々を参考しましたが、なんとかラフセッットにする事が出来てはっています。後はこの本を売ってくれたあなたに気が入ってくれば幸いです。

■CUT.No / AS COVER: Misao

水平反転していますが、左の大きい方のラフが表紙の下絵です。ファッション誌を見て服のシワに執着しながら描いていました。今日の表紙は、シンプルにしたが、キャラクターにいつものプレッシャーを懸念してしまい、これらの前にかかりの収容を過ぎました。



- 2001年12月30日 初版発行（コピー誌） ■2002年2月17日 第2版発行
- 発行：Studio NEO BLACK ■発行所：ネオブラック
- 印刷：サンライズ
- 連絡先：〒482-0021

愛知県名古屋市新都市2-76シャルム新橋201 生田大介
snblack@abellia.ocn.ne.jp

cover illust
Neo Black

NEW CENTURY COMIC
「**鋭撃**」
A-GEKI
COMIC POPURI CLUB
EXTRA

BIMONTHLY

2002
VOL.

01

「**創刊、
新機軸主義。**」

SINCE 2001.12.27

NOW ON SALE

成年向け雑誌
R18

LM
EVENT
ONLY

CM-61200-5610

E-A75A

2001 STUDIO NEO BLACK /Printed in Japan 印刷・サンライズパブリケーション

Sich Beheften
EXTRA

AS

17・12

Studio NEO BLACK ROUGH COLLECT
vol.01 2001
December

12

Sich Beheften 月刊 平成13年12月30日発行 (創刊誌認定発行) 第1号 第1版
発行・編集人：佐田大介
発行：Studio NEO BLACK 〒482-0021 愛知県豊田市長瀬町2-763-1 114号室202

enblack@earthlink.net.jp